

教科	理科	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生き物の姿	4	身の回りの生物を探す中で、それらの様子に着目して、それらの様子を比較しながら、生物の特徴を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○生物の姿について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○生物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあることを理解している。	○生物の姿について、差異点や共通点を基に、問題を見いだし、表現するなどして問題解決している。 ○生物の姿について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○生物の姿についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○生物の姿について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
植物の育ち方①たねまき	6	植物の成長の過程や体のつくりに着目して、複数の種類の植物を比較しながら植物の成長のきまりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○子葉が出た後の植物の育ち方について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○植物の体は根、茎及び葉からできていることを理解している。	○植物の育ち方について、差異点や共通点を基に、問題を見いだし、表現するなどして問題解決している。 ○植物の体のつくりについて、差異点や共通点を基に、問題を見いだし、表現するなどして問題解決している。	○身の回りの生物についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。

教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ゴムと風の力のはたらき	7	ゴムと風の力と物の動く様子に着目して、それらを比較しながら、ゴムと風の力の働きを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○ゴムの力の働きについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○ゴムの力は、物を動かすことができること、また、ゴムの力の大きさを変えると、物が動く様子も変わることを理解している。 ○風の力は、物を動かすことができること、また、風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わることを理解している。	○ゴムの力の働きについて、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 ○風の力の働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○ゴムの力の働きについての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○ゴムの力の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 ○ゴムと風の力の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 ○ゴムと風の力の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
音のふしぎ	6	音を出したときの震え方に着目して、音の大きさを変えたときの現象の違いを比較しながら、音の性質について調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○音の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○物から音が出るとき、物は震えていること、また、音の大きさが変わるとき物の震え方が変わることを理解している。 ○物から音が伝わるとき、物は震えていることを理解している。	○音の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 ○音の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○音の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○音の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 ○音の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
植物の育ち方④花がさいた後	4	植物の成長の過程や体のつくりに着目して、複数の種類の植物を比較しながら植物の成長のきまりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○花が咲いた後の植物の育ち方について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○植物の育ち方には一定の順序があることを理解している。	○植物の育ち方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○植物の育ち方や体のつくりについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
地面のようすと太陽	9	太陽と地面の様子との関係について、日なたと日陰の地面の様子に着目して、比較しながら調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○日陰は太陽の光を遮るとでき、日陰の位置は太陽の位置の変化によって変わること理解している。 ○太陽と日陰や影の位置の変化について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○太陽と地面の様子との関係について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。	○太陽と日陰や影の位置の変化について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 ○太陽と日陰や影の位置の変化について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。 ○太陽と地面の様子との関係について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。	○太陽と地面の様子についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○太陽と地面の様子について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
じしゃくのふしぎ	8	磁石を身の回りの物に近づけたときの様子に着目して、それらと比較しながら、磁石の性質について調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○磁石に引き付けられる物と引き付けられない物があることを理解している。 ○磁石の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○磁石に近づけると磁石になる物があることを理解している。	○磁石の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 ○磁石の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○磁石の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○磁石の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 ○磁石の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
ものの重さ	6	物の形や体積に着目して、重さを比較しながら、物の性質を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○物の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○物は、体積が同じでも重さは違うことがあることを理解している。 ○物は、形が変わっても重さは変わらないことを理解している。	○物の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 ○物の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○物の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○物の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 ○物の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

令和7年度 評価規準

学校名:江戸川区立第五葛西小学校

教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
こん虫の育ち方	10	昆虫の成長の過程や体のつくりに着目して、複数の種類の昆虫を比較しながら昆虫の成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○昆虫の成長について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○昆虫の体のつくりについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○成虫の体は頭、胸及び腹からできていることを理解している。	○昆虫の成長について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 ○昆虫の体のつくりについて、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 ○昆虫の体のつくりについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○身の回りの生物についての事物・事象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○昆虫の成長や体のつくりについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
植物の育ち方②葉がふえたころ	1	植物の成長の過程や体のつくりに着目して、複数の種類の植物を比較しながら植物の成長のきまりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○植物の育ち方について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。		

教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
植物の育ち方③花	2	植物の成長の過程や体のつくりに着目して、複数の種類の植物を比較しながら植物の成長のきまりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	花が咲いた植物の育ち方について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。		
動物のすみか	4	身の回りの動物を探す中で、これらの様子や周辺環境に着目して、それらを比較しながら、生物と環境との関わりを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○生物と環境との関わりについて、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○生物は、その周辺環境と関わって生きていることを理解している。	○生物と環境との関わりについて、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 ○生物と環境との関わりについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○生物と環境との関わりについての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○生物と環境との関わりについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
太陽の光	7	光を当てたときの明るさや暖かさに着目して、光の強さを変えたときの現象の違いを比較しながら、光の性質について調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○日光は直進し、集めたり反射させたりできることを理解している。 ○光の性質について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○物に日光を当てると、物の明るさや暖かさが変わることを理解している。	○光の性質について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 ○光の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○光の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○光の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 ○光の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
電気の通り道	9	乾電池と豆電球などのつなぎ方と乾電池につないだ物の様子に着目して、電気を通すときと通さないときのつなぎ方を比較しながら、電気の回路について調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	○電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があることを理解している。 ○電気を通すつなぎ方について、器具や機器などを正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。 ○電気を通す物と通さない物があることを理解している。	○電気の回路について、差異点や共通点を基に、問題を見だし、表現するなどして問題解決している。 電気の回路について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。	○電気を通すつなぎ方についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○電気の回路について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 ○電気の回路について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

教科	理科	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
おもちゃショーを開こう！	3	ゴムと風の力、音のふしぎ、電気の通り道、じしゃくのふしぎについて、学んだことを、ものづくりに生かすことができるようにする。			○物の性質、ゴムと風の力の働き、光と音の性質、磁石の性質、電気の回路についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ○物の性質、ゴムと風の力の働き、光と音の性質、磁石の性質、電気の回路について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。